

「今年の冬は」

こんにちは。スタッフの山村です。今年の春から木曜日、秋から金曜日にこちらに来させてもらってます。いつかこの原稿の部分書いてね、と春から言われてきていたのですが、本当に書く日がやってきてしまいました。

気がつけばもう冬ですね。本当にはやいですね。この前まで4月でしたし、1番好きな季節の夏を楽しむぞと意気込んでいたうちに夏が終わり、夏が終わった途端のハロウィーン、そんなハロウィーンも終わりすっかりクリスマスモードですね。わたしがスタッフになる前の面接を受けさせてもらったのがついこのあいだのようです。年をとるほど、時の流れが早く感じるようになっていってまうけど、20歳にしてこのスピード感は恐ろしいものです。あっという間におばあちゃんになってしまいそうです。

ところで、最近のハロウィーンはすごい盛り上がりますよね。わたしもちょっとした仮装でもしてテーマパークに行ってみたいとか考えていました。仮装した人は普段しないお化粧を

してみたり、仮装した人同士で写真を撮ったりして、イベントを楽しんでいます。ニュースなどでもハロウィーンの盛り上がりについて取り上げられたりもしていますよね。わたしは、今年のハロウィーンの時期は、提出物やらテストやらアルバイトやらで、ばたついていて結局なにもハロウィーンらしいことができませんでした。お菓子の交換でもすればよかったのですが、気がついたらハロウィーンが終わってしまっていました。

次はクリスマスがやってきますので、クリスマスが来るまでにやるべきことをやっつけて、次こそはクリスマスっぽいことひとつくらいはできたいなって思っています。みんなであったかところでクリスマスケーキでも食べられたらうれしいです。

わたしは冬が季節のなかで1番苦手で気持ちも暗くなってしまいがちなのですが、今年はみんなで楽しめたいなって思っています。

(山村 珠恵)



「Why」を気にしない人

フリーで心理臨床関係の活動をしているので、非常勤で出かけている先で他の非常勤スタッフの方との出会いがあり、情報交換したりすることもある。ある医療福祉系の専門学校で講義をしている方と会話する機会があり、その時に「資格認定試験の前に過去の問題の傾向や、この問題には、こう答えるが良い」という講義内容の時には熱心に聞いている生徒が多いが、「このような規則・規定が作られた背後には、どういう事情があり、それをどうする必要があると考えられたか、そして、それを実現するために、どのような規則や規定が必要と考えられたか」という規則・規定の背後にある「考えの流れ（経緯）」についての講義の時には、あまり興味が持てないようで、途中で居眠りする生徒が居たりする……という話があった。

似たような事は臨床心理学の講義を依頼された先で経験したことがあった。臨床心理学の一般的な話しをするとすると、有名どころの精神分析、来談者中心療法、認知行動療法などの考え方や理論などを紹介することになるが、例えば精神分析で「イド、エゴ、スーパーエゴ」の機能、役割についての説明とか、「防衛機制」の種類についての説明、さらに「リビドーの発達段階」とかの「用語の説明」については、内容をノートに書き込んだりする姿が見られたりするのだが、フロイトさんがどういう人生を経験して、そこからいかにして「意識・無意識」という考えを取り入れるようになっていったか……とか、何をきっかけにして「こころの中のシステム」について構成を考えていったのかなどという話をすると、話しの途中から「そうだからって、だから、どうなのよ……」というような雰囲気醸し出す人が出てきて、注意集中が持続しにくくなっていくようだった。

そのような状況なので、ユングさんがフロイトさんと離れていった経緯とか、アドラーさんがフロイトさんと反りが合わなかったのはどういう所だったのかといった情報は、余計で無意味な話しと感じてしまうようだった。知識として需要がありそうなのは、「理論と用語」ということが多いだろうが、それが世の中に提示されて、現在まで残っている（必要とされていたり、価値を認められている）背後には、どのような経緯があり、提案した人は、どういう経験からそのような考えを紡ぎ出すようになったのかということを知ることが、理論の背後にある「芯」を知ることになると思うのだが、今は、そこに値打ちを感じる人は少ないようだ。

ひたすら「用語」とその「解説」を一対一で記憶するというのは、ジグソーパズルのピースを一つずつ手にして、バラバラのまま抱え込んでいるような状態で、それらのピースが全体として描き出す風景を知らない（関心が無い）という状態のように感じる。

単純に覚える作業を繰り返すだけでは、記憶した情報は大量でも、何の意味も感じられないつまらない物になるように思えるのだが、そういうバラバラの作業にエネルギーを使うのが今の関心事のようだ。

それに満足感を得ているのであれば、それも生き方（価値観）の一つと言うこともできそうだが、「何の役に立つのか分からないけど、覚えないと単位が

取れないから……」とか「資格試験に合格するには、覚えないと仕方がないから」などと言って、「お疲れ感」や「仕方なし感」を見せながら、単調な記憶作業を繰り返している人に出会うことも多い。
それで単位を手にして卒業したり、認定資格を得たとして、その先の現場活動で「大量のバラバラのピース」が意味を持つようには思えない。

「何らかの思い」がきっかけで、行動を起こしたはずなのだが、「思いの行き着く先」として「〇〇になる」という具体的目標が設定されると、きっかけとなっていた「何らかの思い」の影が薄くなり、具体的目標の方が色濃くなって、「〇〇になる」ためには、「ある学校の卒業資格が必要」とか「特定の資格が必要」という具体的要件が注目され、「卒業すること」「資格試験に合格すること」だけが意識され、そのためには「単位の取得」や「試験に正答すること」が必要と考えられ、そのための知識を確保するという活動に集中するという事になっているらしい。明確な（具体的な）目標を持っているというのは、充実した日々を送ることに大いに関係していることだと思うのだが、それを目標にした背後にあった「何らかの思い」を忘れてしまうと、幸運にも「目標を達成した」とたんに、その状況の中に居る「自分の存在意義」を見出せなくなってしまうのでは無いだろうか。
なぜ、そういう理論がまとめられたのか、なぜ、そういう規則が作られたのか、なぜ、そういう目標を掲げたのかという、「背後にある、何らかの思い」に関心を向け、覚えておくことが大切なのではないかと思える。

(高石 公資)

ものづくりかふえ

☆10月14日・21日

今月は2回のものづくりかふえ実施でした。まず14日は通常のフェルトで作品などを作りました。21日の方は雑誌の切り抜きなどを自由に貼り付けるコラージュを実施しました。参加者皆個性あふれるコラージュができました。



イベント紹介・報告

- ☆10月7日
集い場〇学食ミーティング
- ☆10月8日 集い場
- ☆10月29日
集い場〇バスで京都散策ミーティング

実施しました。通常集い場では自由にくつろぐ空間で居場所として使われています。各ミーティングでは次回の行き先などを決めています。

- ☆10月9日
学区民体育祭参加

銅駝学区の恵比須町に事務所があるので恵比須町の一員として参加しました。雨上がりということもあって恵比須町の参加者が少なめだったこともあり、代表が7種目も出てしまいました(笑)。恵比須町優勝まであと1歩でした。



- ☆10月12日
集い場〇活字倶楽部

参加者が少なく次月へ延期になりました。

- ☆10月20日
健康体操教室

体操教室では軽い柔軟と運動とヒーリング棒を使って腸のヒーリングなどを行っています。腸を活性化させることでセロトニンやドーパミンの分泌を促進させていこうというものです。体をすっきりさせてみませんか？



- ☆10月15日
私市ハイキング

外に出かけようということから事前の利用生徒との話でハイキングになって行ってきました。吊り橋が有名なところですので高かったです。そしてよく歩きました。



- ☆10月10日
ピクニック～京都競馬場

目の前を大きなサラブレッドが走るさまを見ながら芝生の上でのんびりピクニック暑いぐらいの陽気でした。20歳以上の人はいくつか馬券も買っていました(笑)



☆10月22日

時代祭

京都三大祭りの一つです。事務所のある河原町三条を通るので見に行きました。



☆10月23日
集い場〇バスで京都散策
東本願寺・西本願寺

京都駅のちょっと北にある東西の本願寺両方に行きました。壮大な建物はとても迫力がありました。また西本願寺は東より近代化している感じでした。



☆10月30日
ハロウィンパーティ

KSCEとしては初めての試み、ハロウィンパーティ。今月はイベントが多く報告スペースが足りないので次回の報告にて・・・盛り上がりましたよー。

★10月10日ピクニック、14日ものづくり、15日ハイキングなどは後に追加で決まりました。このようなものはブログやフェイスブックページ、代表SNSなどでチェックしてくださいね。

お知らせ

☆ 冬期学習・冬期専門居場所利用コースのお知らせ

(対象：当所内部生徒でない方・2016年9月以前まで利用生だった方)

学校に通われている方などで学休期間限定での利用をしてみたい方
(現利用生は除きます)

12月20日火曜日～1月14日土曜日までの

居場所利用を設定いたします。期間中のイベント参加は内部生参加費となります。

4日以上の利用で当所の単発利用よりお安くなります。

冬期居場所利用

登録料 1,080円 (過去利用生だった人は免除)

居場所利用料 7,560円

(この期間の単発は1日2,160円 (全年齢))

通常は2,500円～3,800円 / 1日・年齢により異なります)

利用期間

2016年12月20日火曜日～2017年1月14日土曜日

(12月30日～1月3日・イベントのない日曜日・月曜日を除く)

☆ 冬期学習サポート (どなたでも参加可能)

登録料2,160円 (内部生・過去利用生は免除)

学習利用 (月曜日から土曜日指定時間から選択)

(12月29日・31日・1月1日～3日・9日はお休みです)

1回80分3,240円 60分2,700円

(※学習運営費として1,080円 / 1日)

(宿題サポートなどもいたします。ただし宿題代行はしません)

回数は自由に設定できます。現在学習サポートを受けている方の追加・上記居場所との併用も可能、詳細はお問い合わせください。

☆ 物品寄贈も随時募っています

衣類・雑貨・書籍など市役所前フリマに出店して販売できるものを随時募集しています。また当所の学修サポート・フリースペース提供・フリースクール活動で使用できる教材・赤本・高校卒業程度認定試験対策問題集・教科書・教科書ガイド・問題集・マンガ・小説・知育玩具・パズル・ボードゲーム・カードゲーム・スポーツグッズ・収納関係 (要事前相談)・OA 機器・OA サプライ等を随時募集しています。宅急便 (費用はお願いしています)・持ち込みなどをお願いしております。徒歩圏内は台車でのお伺いも可能です。賛同していただける方は電話・メールでお申し出ください。

物品寄贈ありがとうございました。当所で使用できるものは利用させていただき他はフリマバザーなどでリユース活動とさせていただきます。9月10月は6名の方の寄贈でした。寄贈いただく際にお名前の掲載についてお聞きいたします。

香川県 匿名 様、京都市南区 匿名 様、長岡京市 匿名 様、

京都市下京区 匿名 様、京都市上京区 藤田淳子 様、大阪市福島区 匿名 様

集い場

集い場は京都教育サポートセンター運営時間外に開所し、利用生であるかないかを問わずどなたでも居場所として利用していただけるものです。

次回 実施予定

12月3日土曜日 18時～22時（20時までに入室ください）

集い場○（サークル）は活動内容が決まっている中でその内容に対して参加者が集って交流をしたりしていくものです。

活字倶楽部	次回 12月14日水曜日	14時から	
健康体操教室	次回 12月15日木曜日	14時半から	原則第3木曜日実施です。
学食 Walk	次回 12月2日金曜日	ミーティング	14時から
バスで京都散策	次回 12月3日土曜日	ミーティング	14時から
麻雀部	次回 12月17日土曜日	14時から	

※集い場は参加無料です。集い場○も今年度は参加費無料にて参加できます。2回目の参加時にアンケート記入をお願いいたします。

※集い場・集い場○は平成28年度京都市によるNPO等民間団体の子ども・若者支援促進事業の助成を受けて実施しています。

ボランティアスタッフ募集中

満20歳以上40代くらいまでの方で当所の活動に興味がある方一度活動をご見学いただき、やってみようと思われたら当所のボランティアスタッフとして日頃の生きにくさを抱えている若者のサポート活動にご協力いただけませんか？

○週1日以上同じ曜日同じ時間に活動が可能な方（半日以上がありがたいです。利用生が慣れていけるため）

○同じ曜日で動きにくい方はイベントなどを中心にお手伝いを月に平均3日以上可能な方

※6ヶ月以上は活動してみようと思える方

編集後記

2016年も歳末となりました。暑い夏から一気に寒い冬になった気がします。年末恒例の行事がいろいろあります。良かったらご参加くださいね。

（南山 勝宣）

2016年12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					集い場○ 学食 Walk ミーティング	集い場○ パレットイベント 集い場
4	5	6	7	8	9	10
					パレット清掃	
11	12	13	14	15	16	17
市役所前フリマ			集い場○ 活字倶楽部	集い場○ 健康体操教室	ものづくりかふえ	集い場○ 麻雀部
18	19	20	21	22	23	24
					天皇誕生日 通常運営	
25	26	27	28	29	30	31
クリスマス会			年内最終日	大掃除	年末年始休業	年末年始休業

12月

(11月10日
時点の予定)

2日(金) 集い場○学食 Walk ミーティング 14時～ 次回実施は1月の予定です。
3日(土) 集い場○ バスで京都散策ミーティング 14時～ 次回実施は1月の予定です。
3日(土) パレット河原町イルミネーション 点灯 ミニイベント参加 17時より すぐ近所です(どなたでも参加できます)
3日(土) 集い場 18時～22時 (20時までに入室ください)
9日(金) パレット河原町清掃活動
11日(日) 市役所前フリマ (予定・抽選漏れの場合はお休み)
14日(水) 集い場○ 活字倶楽部 14時～
15日(木) 集い場○健康体操教室 14時半
16日(金) ものづくりかふえ 14時～
17日(土) 集い場○ 麻雀部 14時～
23日(金) 祝日ですが通常運営しています。
25日(日) クリスマス会 13時～18時 ケーキ作りとパーティします。参加費 内部・アポロ500円 その他800円
28日(水) 年内最終日
29日(木) 大掃除 10時くらいからしてます。ご協力ください。どなたでもOKです。
29日(木) 忘年会 18時から 参加費 内部・アポロ・スタッフ 700円(その他1,000円) プラス持ち寄りとします。
1月4日(水) 年始開始
1月6日(金) 初詣に行こう
1月11日(水) 十日戎 18時半～
他土曜日などは急にイベントが実施になることもありますので京都教育サポートセンターのフェイスブックページやブログ(代表のSNSでも発信しています)ご確認ください。
※イベントのお知らせなどをメールで案内が欲しい方はお名前とアドレスを syomu@ksce.jpn.org にお送りください。また案内メールは ksce.jpn.org ドメインで送られますので受信される方はフィルタなどの設定をお願いいたします。
フェイスブックページ <https://ja-jp.facebook.com/ksce.apollo>
Twitter ID 「ksceleader」
ブログ http://ksce.jpn.org/?page_id=1234
※内部生徒・アポロ会員以外の方もイベントにはご参加いただけます。前日までにお申し込みください。
12月30日(金)～1月3日(火) 年末年始休業 (12月30日は振替と冬期学習サポートのみ実施)
毎週日曜・月曜 お休み

KSCE 全般もしくは通信に関するお問い合わせ・ご意見は、下記までお願いします。

E-mail の場合 soudan@ksce.jpn.org、TEL/FAX の場合 075-211-0750、郵便は〒604-8005 京都府京都市中京区三条河原町東入ル恵比須町 439 早川ビル 6F 京都教育サポートセンター KSCE 通信係 まで。

2016年11月20日発行 特定非営利活動法人 京都教育サポートセンター